コラボサイト企画書

CG12A294_39 舩津 利輝

niko and ...



1 企画の概要

企画目的の説明と流れ

1 コスト減・コストシェア

互いに出資して行く事で、目的やブランドイメージに沿った 的確なビジュアルの宣伝を打ち出せるメリットがある。

2 新規ユーザーの取り込み

認知度の差を生かすことは、一見大手側が不利に思えるが、

とても有効な手段だと思える。

ローカルの地方に展開される中小企業店舗が広告を打つことで、

新しい若いユーザーに認知される事で、新たな売り上げに繋がって行く。

3 新たな展開の開拓

服・雑貨とカフェのコラボで、

ターゲットユーザーの一連の行動にお互いを取り入れる事で、

売り出したい物の宣伝・販売やブランドサービスを体感できるようになり、

インターネット上では味わえない、足を運んでみてわかる嬉しさを体現できるような、

共同サービスの実施や快適なショッピングを目的とする。

2 企業紹介

コラボレーション企業の概要

niko and ...

ターゲット 25~35歳の男女

プライスゾーン ロアモデレート

ロケーション ショッピングセンター・ファッションビル

標準店舗面積 80坪~250坪

132店舗(2018/2末) 国内店舗数

17店舗(2017/12末) 海外店舗数

公式Webサイト http://www.nikoand.jp/



niko and ... COFFEE

全国計 8店舗

コーヒー ¥400~ リーズナブル 国内ビールを用意 パンをメインにフード展開 無料Wifiの解放 席数増設による混雑緩和









ターゲット 20~50歳の男女

プライスゾーン モデレート

ロケーション ショッピングセンター・ファッションビル

国内店舗数 全国58店舗

公式Webサイト https://www.keycoffee.co.jp/store/keyscafe



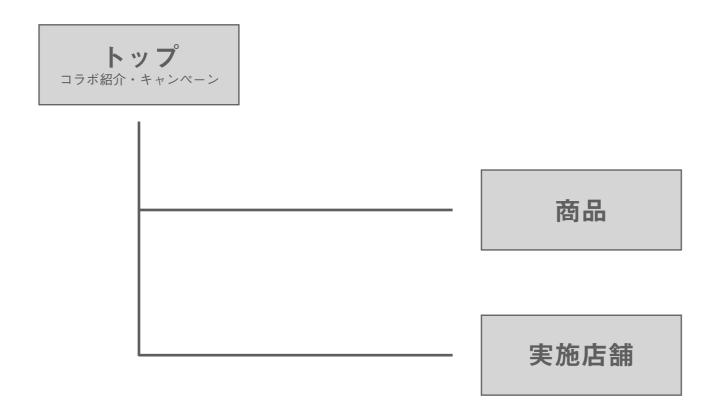
ドリンク ¥280~ フード ¥650~ スウィート¥300~ スウィートセット ドリンク100円引き ドリンクセット フードorスウィート100円引き



Niko and cafe と KEY'S CAFE のコラボ コーヒーや食べ物のシェア展開 雑貨もあるため、タンブラーやコースター等販売

3サイトマップ

サイトマップ



4 ワイヤーフレーム

ワイヤーフレーム



5 デザインコンセプト

デザインコンセプト

画像を多く取り入れることで、コラボレーションする企業イメージや ユーザーに対してどのようなメリットがあるか(キャンペーン)を一目で分かることで、 コンバーション率を上げる目的がある。

コラボ商品のチェックをしたい方に向けては、若年層~中高年が既視感あるデザイン Instagramやメルカリなどを参考にし、

商品ページはグリッドレイアウトデザインを取り入れた。

配色は少し大人向けで、ペールトーントダークトーンを合わす。 雑貨・コーヒーショップのイメージでダークなブラウンを入れ、 少し薄めのクリーム色をメインカラーとし、柔らかさでダークトーンとの中和を持たせる。 背景色は白。